

知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況を踏まえ、各部局においては次の点について特に留意して取り組んでください。

<医療提供体制について>

- 現在、県内の入院患者の約 8 割は高齢者となっており、この中には、治療を終えて容体は安定しているのに、自宅に帰っても介護が難しいという理由で入院が長期化する傾向があり、全国的にも同じような課題を抱えていると聞いています。
- そのため、来週、臨時療養施設（やまもも）を開設し、新型コロナの治療が一定程度落ち着いた人を受け入れることで、病院の入院ベッドの回転を早くし、新たに入院治療を要する方に入院していただけるよう、医療機関ともしっかり連携して、臨時療養施設（やまもも）が医療提供体制を支えるために十分な役割を果たすよう対応をお願いします。

<クラスター対策>

- 高齢者施設や医療機関での新たなクラスターの発生が目立ってきています。
- クラスターの発生した医療機関においては、継続して医療が提供できるよう、医師会等と連携して、医療従事者の派遣支援に取り組むこととしていますので、引き続き、しっかりとニーズに応じていただくようお願いいたします。

- 高齢者施設については、既にクラスター発生後もサービスの提供が継続できるよう、相互支援、高齢者施設同士でお互いに助け合うネットワークの枠組みは設けているところです。

必要な場合には、しっかり活用することが有効だと思いますので、施設に対して、あらためてこうした制度、仕組みの周知を図っていただき、支援要請に対して速やかに対応できるよう備えてください。

<ワクチン接種について>

- 3回のワクチン接種をしても、十分に抗体量が復元するためには、2週間から4週間程度の時間がかかると言われています。

県内のクラスターの発生事例を見ても、一部の病院や高齢者施設では、来週にも接種をしようとしている直前に、クラスターが発生したといったケースもあり、もう少し早く接種を行っていたら、ここまで感染が拡大しなかったと悔やまれる事例が散見されています。

- そのため、1日も早い3回目のワクチン接種を急いで行うタイミングだと考えていますので、市町村とも連携して、3回目の接種のさらなる加速を図っていただくようお願いします。